

## 令和8年度高砂市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会（第1回）議事録【概要】

日時 令和8年7月6日（月）午後2時～午後3時30分

場所 高砂市福祉総合相談センター2階会議室

- 
- 1 開 会
  - 2 協議事項
    - （1）会長、副会長の選任について
    - （2）次期計画策定に関するアンケート調査について
  - 3 報告事項
    - （1）成年後見支援センター事業について
    - （2）各機関からの報告事項について
  - 4 その他
  - 5 閉 会
- 

協議事項（1）会長、副会長の選任について

会長に助永嘉伸委員、副会長に青木志帆委員が選任された

協議事項（2）次期計画策定に関するアンケート調査について

○委員（地域包括支援センター）

市民アンケート問4の選択項目の順番を変えたと言明がありましたがこのままですか。

○事務局（市）

このままで実施したいと考えます。

○委員（権利擁護センターぱあとなあ兵庫）

問6の選択肢について、「社協のホームページやSNS」の選択項目が抜けていますが、意図を教えてください。

○事務局（市）

市としては、広報の有効な手段を知りたいと考えています。成年後見支援センター自体が市の委託事業ですので、ここで市であるのか社協であるのか差をつけて調べる必要はないと考えます。

○委員（介護支援専門員協会）

問7の選択肢に、申し立ての費用や利用料金の助成の項目がありますが、この文言で良いですか。

○事務局（市）

市としては、専門職への報酬助成の意味で選択肢を設けています。

○副会長（兵庫県弁護士会）

「申し立て費用」の表記を、「し」と「て」を省き「申立費用」と字句を整理し、利用料金の後ろに「報酬等」とすればわかりやすいのではないですか。

○事務局（市）

前回アンケートと同じ文言に戻します。

報告事項（１）成年後見支援センター事業について

○副会長（兵庫県弁護士会）

支援検討会議について、弁護士に依頼する案件、また相談件数の内、住民からの相談はどのくらいありますか。

○委員（成年後見支援センター）

支援検討会議において、専門職からの助言をいただき依頼する職種を決めています。

高齢者虐待や訴訟が絡むものなどについては、受任候補者を弁護士にお願いしています。

相談件数の内訳ですが、本人からの相談が１割、親族が３割、地域包括が３割、残り３割が病院や関係機関となっています。

○委員（医師会）

支援検討会議やチーム会議を開催されていますが、何人くらいで実施されていますか。

○委員（成年後見支援センター）

支援検討会議は、助言をもらう専門職として弁護士、司法書士、社会福祉士から２名参加いただき、あとは関係機関として地域包括支援センター、基幹相談支援センター、市、後見センター及び支援者になります。

チーム会議は、その都度、後見人等と支援者が集まり本人の支援等について協議しています。

報告事項（２）各機関の取り組み状況について

なし

その他について

令和８年度第２回ネットワーク協議会を１０月２２日（木）１４時から開催する。